

1. 卒業生アンケート集計結果

アンケート対象者	2019年9月～2022年3月の間に卒業された方(1,793人) ※キャリア支援センターが連絡先を把握している企業に在籍する卒業生
アンケート回答数	159件
アンケート回答期間	2022年8月24日(水)～2022年9月7日(水)

I. 基本情報

(1) 卒業年次

	回答数	比率
2019年(令和元年)9月以前	20	12.6%
2020年(令和2年)3月	40	25.2%
2020年(令和2年)9月	0	0.0%
2021年(令和3年)3月	42	26.4%
2021年(令和3年)9月	2	1.3%
2022年(令和4年)3月	55	34.6%
合計	159	100.0%

(2) 所属していた学部

	回答数	比率
商経学部・商学科	49	30.8%
商経学部・経済学科	35	22.0%
商経学部・経営学科	13	8.2%
政策情報学部	11	6.9%
サービス創造学部	24	15.1%
人間社会学部	18	11.3%
国際教養学部	9	5.7%
合計	159	100.0%

(3) 現在の職業(業種)

	回答数	比率
農林・水産	0	0.0%
建設・住宅	13	8.2%
製造(食品)	1	0.6%
製造(機械)	2	1.3%
製造(電子・電気)	0	0.0%
製造(薬品・科学)	0	0.0%
製造(その他)	5	3.1%
エネルギー(電力・ガス)	1	0.6%
商社	38	23.9%
物流	5	3.1%
流通・小売	26	16.4%
金融	4	2.5%
不動産	5	3.1%
ホテル・旅行	0	0.0%
飲食	5	3.1%
医療	2	1.3%
福祉	7	4.4%
教育	2	1.3%
レジャー	0	0.0%
情報・通信	23	14.5%
コンサル・調査	0	0.0%
広告・出版・マスコミ	2	1.3%
その他サービス業	15	9.4%
公務・公官庁	0	0.0%
アルバイト・フリーター	0	0.0%
無職・家事手伝い	0	0.0%
その他	3	1.9%
合計	159	100.0%

II. 千葉商科大学での学生生活で身についたと思うこと

本学では、学位授与方針の中で、卒業時まで身に付けるべき力を「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」の3つと定めています。本学での大学生活を通じて、それらが身についたと思われれますか。

(1) 社会規範意識・誠実さ（「高い倫理観」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	65	40.9%
4: どちらかと言えば身についた	67	42.1%
3: どちらとも言えない	25	15.7%
2: どちらかと言えば身につかなかった	1	0.6%
1: 身につかなかった	1	0.6%
合計	159	100.0%

(1)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、社会規範意識・誠実さが身に付いたと思えますか。 ※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	51	32.1%
ゼミ	79	49.7%
資格取得活動	14	8.8%
学生自治会・部活動・サークル	25	15.7%
その他の学内活動	10	6.3%
国際交流活動	4	2.5%
ボランティア活動	10	6.3%
就職活動	28	17.6%
学外活動(アルバイト含む)	43	27.0%
その他	0	0.0%

(1)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で社会規範意識・誠実さがどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	75	56.8%
どちらかと言えば役に立っている	54	40.9%
どちらとも言えない	3	2.3%
どちらかと言えば役に立っていない	0	0.0%
役に立っていない	0	0.0%
合計	132	100.0%

(2) 主体性・責任感（「高い倫理観」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	61	38.4%
4: どちらかと言えば身についた	63	39.6%
3: どちらとも言えない	29	18.2%
2: どちらかと言えば身につかなかった	5	3.1%
1: 身につかなかった	1	0.6%
合計	159	100.0%

(2)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、主体性・責任感が身に付いたと思えますか。 ※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	45	28.3%
ゼミ	68	42.8%
資格取得活動	14	8.8%
学生自治会・部活動・サークル	24	15.1%
その他の学内活動	6	3.8%
国際交流活動	5	3.1%
ボランティア活動	4	2.5%
就職活動	30	18.9%
学外活動(アルバイト含む)	41	25.8%
その他	0	0.0%

(2)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で主体性・責任感がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	74	59.7%
どちらかと言えば役に立っている	46	37.1%
どちらとも言えない	4	3.2%
どちらかと言えば役に立っていない	0	0.0%
役に立っていない	0	0.0%
合計	124	100.0%

(3) チャレンジ精神・実践力（「高い倫理観」の能力要素）

	回答数	比率
5:身についた	62	39.0%
4:どちらかと言えば身についた	53	33.3%
3:どちらとも言えない	37	23.3%
2:どちらかと言えば身につかなかった	4	2.5%
1:身につかなかった	3	1.9%
合計	159	100.0%

(3)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、チャレンジ精神・実践力が身に付いたと思いますか。 ※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	38	23.9%
ゼミ	64	40.3%
資格取得活動	19	11.9%
学生自治会・部活動・サークル	23	14.5%
その他の学内活動	7	4.4%
国際交流活動	8	5.0%
ボランティア活動	5	3.1%
就職活動	28	17.6%
学外活動(アルバイト含む)	35	22.0%
その他	2	1.3%

(3)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上でチャレンジ精神・実践力がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	65	56.5%
どちらかと言えば役に立っている	45	39.1%
どちらとも言えない	4	3.5%
どちらかと言えば役に立っていない	1	0.9%
役に立っていない	0	0.0%
合計	115	100.0%

(4) 相互理解・コミュニケーション能力（「高い倫理観」及び「幅広い教養」の能力要素）

	回答数	比率
5:身についた	74	46.5%
4:どちらかと言えば身についた	52	32.7%
3:どちらとも言えない	26	16.4%
2:どちらかと言えば身につかなかった	5	3.1%
1:身につかなかった	2	1.3%
合計	159	100.0%

(4)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、相互理解・コミュニケーション能力が身に付いたと思いますか。 ※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	59	37.1%
ゼミ	72	45.3%
資格取得活動	5	3.1%
学生自治会・部活動・サークル	27	17.0%
その他の学内活動	8	5.0%
国際交流活動	7	4.4%
ボランティア活動	7	4.4%
就職活動	26	16.4%
学外活動(アルバイト含む)	43	27.0%
その他	2	1.3%

(4)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で相互理解・コミュニケーション能力がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	87	69.0%
どちらかと言えば役に立っている	35	27.8%
どちらとも言えない	4	3.2%
どちらかと言えば役に立っていない	0	0.0%
役に立っていない	0	0.0%
合計	126	100.0%

(5) 普遍的な知識・技能（「幅広い教養」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	59	37.1%
4: どちらかと言えば身についた	60	37.7%
3: どちらとも言えない	32	20.1%
2: どちらかと言えば身につかなかった	5	3.1%
1: 身につかなかった	3	1.9%
合計	159	100.0%

(5)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、普遍的な知識・技能が身に付いたと思いますか。 ※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	78	49.1%
ゼミ	69	43.4%
資格取得活動	20	12.6%
学生自治会・部活動・サークル	10	6.3%
その他の学内活動	5	3.1%
国際交流活動	4	2.5%
ボランティア活動	5	3.1%
就職活動	15	9.4%
学外活動(アルバイト含む)	18	11.3%
その他	0	0.0%

(5)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で普遍的な知識・技能がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	62	52.1%
どちらかと言えば役に立っている	42	35.3%
どちらとも言えない	12	10.1%
どちらかと言えば役に立っていない	1	0.8%
役に立っていない	2	1.7%
合計	119	100.0%

(6) 専門的な知識・技能（「専門的な知識・技能」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	66	41.5%
4: どちらかと言えば身についた	49	30.8%
3: どちらとも言えない	38	23.9%
2: どちらかと言えば身につかなかった	5	3.1%
1: 身につかなかった	1	0.6%
合計	159	100.0%

(6)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、専門的な知識・技能が身に付いたと思いますか。 ※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	64	40.3%
ゼミ	74	46.5%
資格取得活動	26	16.4%
学生自治会・部活動・サークル	13	8.2%
その他の学内活動	6	3.8%
国際交流活動	3	1.9%
ボランティア活動	5	3.1%
就職活動	8	5.0%
学外活動(アルバイト含む)	17	10.7%
その他	1	0.6%

(6)で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で専門的な知識・技能がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	56	48.7%
どちらかと言えば役に立っている	42	36.5%
どちらとも言えない	12	10.4%
どちらかと言えば役に立っていない	2	1.7%
役に立っていない	3	2.6%
合計	115	100.0%

Ⅲ. 本学に対するご意見等

自由記述のため割愛

2. 卒業生就職先アンケート集計結果

アンケート対象者 2019年9月以降に本学卒業生を採用された企業・団体(731社)
※キャリア支援センターが連絡先を把握している企業・団体
アンケート回答数 171件
アンケート回答期間 2022年8月24日(水)～2022年9月7日(水)

I. 回答いただいた企業・団体の基本情報

(1) 従業員・職員数

	回答数	比率
1～50人	5	2.9%
51～100人	10	5.8%
101人～300人	32	18.7%
301～500人	31	18.1%
501～1000人	31	18.1%
1001人以上	62	36.3%
合計	171	100.0%

(2) 業種

	回答数	比率
農林・水産	0	0.0%
建設・住宅	16	9.4%
製造(食品)	2	1.2%
製造(機械)	2	1.2%
製造(電子・電気)	0	0.0%
製造(薬品・科学)	0	0.0%
製造(その他)	5	2.9%
エネルギー(電力・ガス)	2	1.2%
商社	28	16.4%
物流	6	3.5%
流通・小売	22	12.9%
金融	9	5.3%
不動産	7	4.1%
ホテル・旅行	0	0.0%
飲食	4	2.3%
医療	3	1.8%
福祉	4	2.3%
教育	1	0.6%
レジャー	0	0.0%
情報・通信	35	20.5%
コンサル・調査	1	0.6%
広告・出版・マスコミ	4	2.3%
その他サービス業	14	8.2%
公務・公官庁	2	1.2%
その他	4	2.3%
合計	171	100.0%

(3) 現在の千葉商科大学卒業生の在籍者数(2019年4月以降採用かつ現在在籍中の者のみ)

	回答数	比率
1人	72	42.1%
2～9人	81	47.4%
10～19人	7	4.1%
20～49人	1	0.6%
50人以上	1	0.6%
いない	9	5.3%
合計	171	100.0%

II. 千葉商科大学卒業生の印象、本学に求めることなど

本学では、学位授与方針の中で、卒業時まで身に付けるべき力である「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」を「CUC 3つの力」として定めるとともに、「CUC 3つの力」を構成する能力要素を「CUC 6つの能力要素」として定めています。本学卒業生(2019年4月以降の採用者 ※新卒採用に限る※中途退職者を含む)は、それらが身につけていると思われませんか。

(1) 社会規範意識・誠実さ(「高い倫理観」の能力要素)

※他者に配慮し、社会規範やマナーを尊重し、倫理的判断に基づいて決定し、行動する力

	回答数	比率
5: 身につけている	94	55.0%
4: どちらかと言えば身につけている	59	34.5%
3: どちらとも言えない	14	8.2%
2: どちらかと言えば身につけていない	3	1.8%
1: 身につけていない	1	0.6%
合計	171	100.0%

(1) 社会規範意識・誠実さは、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
5: 身につけておいてほしい	121	70.8%
4: どちらかと言えば身につけておいてほしい	50	29.2%
3: どちらとも言えない	0	0.0%
2: どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	0	0.0%
1: 身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	171	100.0%

(2) 主体性・責任感(「高い倫理観」の能力要素)

※自己の目標を見定め、その実現や達成の方法を設計し、計画を立てて実行し抜く力

	回答数	比率
5: 身につけている	58	33.9%
4: どちらかと言えば身につけている	84	49.1%
3: どちらとも言えない	26	15.2%
2: どちらかと言えば身につけていない	2	1.2%
1: 身につけていない	1	0.6%
合計	171	100.0%

(2) 主体性・責任感は、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
5: 身につけておいてほしい	93	54.4%
4: どちらかと言えば身につけておいてほしい	73	42.7%
3: どちらとも言えない	5	2.9%
2: どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	0	0.0%
1: 身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	171	100.0%

(3) チャレンジ精神・実践力(「高い倫理観」の能力要素)

※課題や困難を冷静に認識し、解決方法を探究し、解決や克服に向けて具体的・挑戦的に取り組む力

	回答数	比率
5: 身につけている	54	31.6%
4: どちらかと言えば身につけている	73	42.7%
3: どちらとも言えない	41	24.0%
2: どちらかと言えば身につけていない	2	1.2%
1: 身につけていない	1	0.6%
合計	171	100.0%

(3) チャレンジ精神・実践力は、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
5: 身につけておいてほしい	78	45.6%
4: どちらかと言えば身につけておいてほしい	85	49.7%
3: どちらとも言えない	8	4.7%
2: どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	0	0.0%
1: 身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	171	100.0%

(4)相互理解・コミュニケーション能力（「高い倫理観」及び「幅広い教養」の能力要素）

※異なる文化や価値観の多様性を理解し、相互を尊重しつつ連携し、相互理解の促進に取り組む力

	回答数	比率
5:身についている	80	46.8%
4:どちらかと言えば身についている	72	42.1%
3:どちらとも言えない	14	8.2%
2:どちらかと言えば身についていない	4	2.3%
1:身についていない	1	0.6%
合計	171	100.0%

(4)相互理解・コミュニケーション能力は、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
5:身につけておいてほしい	120	70.2%
4:どちらかと言えば身につけておいてほしい	45	26.3%
3:どちらとも言えない	5	2.9%
2:どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	1	0.6%
1:身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	171	100.0%

Ⅲ. 本学に対するご意見等

自由記述のため割愛

3. 総括

過去の調査結果より、卒業生の自己評価が就職先の評価よりも相対的に低かったことから、在学中の成長実感の機会提供が課題となっていたが、本学卒業生の自己評価は、年度を経るごとに上昇しており、良い結果が出ている。引き続き、学修成果の可視化などを含め、在学中に成長を実感する機会を都度設けながら、ディプロマ・ポリシーに定める能力の向上を行っていく。

卒業生の自己評価が上昇しているが、いずれの能力要素も就職先評価の方が相対的に高い。一方で、「主体性・責任感」、「チャレンジ精神・実践力」の就職先評価は下降傾向にあるため、引き続き、各種プログラム等を通じて、これらを身に付けるための取組を行っていく。

以上